

補足資料3. 調査票

1) パネル調査票

アンケートのご記入と返送にあたって

このアンケートは、昨年、同様のアンケートにご協力いただいた方を対象としています。

アンケートの記入の仕方

- ☆ アンケートは全部で15ページあります。最初のページから順番にお答えください。
- ☆ 各設問について、あてはまる番号に○をつけてください。設問によって、1つだけ○をつけていただくものと、あてはまる番号（記号）すべてに○をつけていただくものがあります。
- ☆ 設問によっては、（ ）や ☐ の中に数字や回答のご記入をお願いする部分があります。
- ☆ 途中、回答によって次にお進みいただく設問が変わる所があります。矢印等の指示にしたがってお進みください。

調査票の返送について

ご記入いただいたアンケートは同封されております返送用封筒に入れて、平成20年2月7日（金）までにご返送ください。

お問い合わせ先

本調査について、ご不明な点などがございましたら、以下までお問い合わせください。

☆ アンケートの内容に関して

（株）ノルド 社会環境研究所 調査研究部 （本調査の実施委託機関です）

電話番号（03）5524-7333 担当：永井、石田

FAX（03）5524-7332

E-mail：research_c@nord-ise.com

お電話の受付時間：10時～18時半（土曜、日曜及び祝日を除く）

☆ 調査研究全体に関して

内閣府 犯罪被害者等施策推進室 担当：重田、鷹野

電話番号（03）3581-1162 FAX（03）3581-0902

E-mail：keiko.takano@cao.go.jp

お電話の受付時間：10時～18時半（土曜、日曜及び祝日を除く）



補足資料3. 調査票

- ◆ 昨年もお回答いただきました、あなたご自身またはご家族が平成9年12月から平成19年12月までにあわれた、最も深刻だった犯罪被害についておたずねします。以降の設問は、その犯罪被害についてお答えください。

(ご自身またはご家族がその被害にあわれた方におたずねします。被害にあわれたご家族が亡くなられている方は問1にお進みください。)

- F1 あなたまたはご家族は事件によって身体に全治1か月以上のけがを負いましたか。
被害によって複数の人がけがを負った場合は、最も治療期間の長い人(後遺障害がある場合は最も重い人)をお答えください。(○は1つ)

- | | |
|---|---------------------------------------|
| 1 | ご自身またはご家族が全治1か月以上のけがを負った ⇒ F2にお進みください |
| 2 | ご自身またはご家族が1か月未満のけがを負った ⇒ 次ページにお進みください |
| 3 | ご自身にもご家族にもけがはなかった ⇒ 次ページにお進みください |
| 4 | 忘れた、覚えていない ⇒ 次ページにお進みください |

- F2 (F1で「1 全治1か月以上のけがを負った」に○をつけた方におたずねします。)

そのけがの治療に要した期間はどの程度でしたか。

複数のけがをされた場合には、最も長く治療された期間についてお答えください。現在も治療を続けていらっしゃる方は、これまでの治療期間をお答えください。(○は1つ)

- | | |
|---|--------------------------------|
| 1 | 治療を受け、治療が終了した。治療期間は()年()か月 |
| 2 | 治療を受け、現在も治療している。治療期間は()年()か月 |

- F3 (F2で「1 治療が終了した」と回答された方におたずねします)

そのけがによる後遺障害がありますか。後遺障害の有無をお答えください。また、後遺障害がある場合は、後遺障害の等級(1～14級)についてもお答えください。(○は1つ)

- | | |
|---|------------------------------------|
| 1 | 後遺障害等級の認定がなされた後遺障害がある ⇒ 後遺障害等級()級 |
| 2 | 後遺障害等級の認定はなされていないが、後遺障害がある |
| 3 | 後遺障害はない |
| 4 | わからない |

◆ あなたの健康状態や精神状態についておたずねします

問1 あなたは過去30日の間に、なんらかの健康上の問題がありましたか。(○は1つ)

1 あった 2 なかった ⇒問3にお進みください

問2 (問1で「1 あった」と回答された方におたずねします)

その健康上の問題は、どの程度事件と関係があると思いますか。事件との関係の度合いをお答えください。(○は1つ)

事件が関係している	←	どちらともいえない	→	事件と全く関係がない
1	2	3	4	5

問3 あなたは過去30日の間に、なんらかの精神的な問題や悩みがありましたか。(○は1つ)

1 あった 2 なかった ⇒問5にお進みください

問4 (問3で「1 あった」と回答された方におたずねします)

その精神的な問題や悩みは、どの程度事件と関係があると思いますか。事件との関係の度合いをお答えください。(○は1つ)

事件が関係している	←	どちらともいえない	→	事件と全く関係がない
1	2	3	4	5

問5 過去30日の間に、どれくらいの頻度で次のことがありましたか。

	全 く ない	少 し だ け	と き ど き	た い て い	い つ も
(それぞれ○は1つ)					
ア) 神経過敏に感じましたか。	1	2	3	4	5
イ) 絶望的だと感じましたか。	1	2	3	4	5
ウ) そわそわ、落ち着かなく感じましたか。	1	2	3	4	5
エ) 気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じましたか。	1	2	3	4	5
オ) 何をするのも骨折りだと感じましたか。	1	2	3	4	5
カ) 自分は価値のない人間だと感じましたか。	1	2	3	4	5

補足資料3. 調査票

問6 この1年間に事件が関連すると思われること（事件による心身の不調や、刑事手続きなど）によってあなたの仕事や日常生活が行えなくなった日が何日ありましたか。
枠内におおよその日数をお答えください。

おおよそ

--	--	--

 日

問7 （問1で健康上の問題を「1 あった」と回答された方におたずねします）
その健康上の問題を、どのように解決しようとしてしましたか。（○はいくつでも）

1	医療機関に通った（訪問診療を含む）
2	医療機関には通っていないが、市販の薬を服用、湿布した
3	その他（具体的に： _____）
4	特に何もしていない

問8 （問3で精神的な問題や悩みを「1 あった」と回答された方におたずねします）
その精神的な問題や悩みを、どのように解決しようとしてしましたか。（○はいくつでも）

1	医療機関（精神科以外も含む）に通った（訪問診療を含む）
2	公的機関や民間団体において、カウンセリングを受けたり相談をしたりした
3	自助グループに参加した
4	家族や知人に相談した
5	その他（具体的に： _____）
6	特に何もしていない

◆ 被害による経済的な影響についておたずねします

問9 あなたは現在の自分の生活についてどのように感じていますか。（○は1つ）

裕福なほうだと 思う 1	← 2	どちらともいえ ない 3	→ 4	生活にとっても困 っている 5
--------------------	--------	--------------------	--------	-----------------------

問10 あなたは、この1年間に、以下に示すような給付や支給を受けましたか。受けたものについては、「a 給付や支給を受けた」に○をつけてください。また、受けた給付や支給について、事件と関連していると思われる場合には、「b 事件と関連があると思う」にも○をつけてください。(それぞれ○はいくつでも)

	給付や支給を受けた(○はいくつでも)	⇒ 受けた給付や支給について	事件と関連があると思う(○はいくつでも)
☆) 記入例 ○○からの給付金	(a)	⇒	(b)
ア) 犯罪被害者等給付金の支給	a	⇒	b
イ) 自動車保険(自賠責保険を含む)の支給	a	⇒	b
ウ) 生命保険の支給	a	⇒	b
エ) 労災保険(労働者災害補償保険)の支給	a	⇒	b
オ) 障害年金の給付	a	⇒	b
カ) 遺族年金の給付	a	⇒	b
キ) 奨学金など民間団体からの給付	a	⇒	b
ク) 生活保護	a	⇒	b
ケ) その他 (具体的に:)	a	⇒	b

◆ 事件の捜査や加害者の処遇に関連することについておたずねします。

問11 事件後、捜査や裁判など、事件に関する様々な出来事があったことと思います。この1年間に、以下のような出来事がありましたか。(それぞれ○は1つ)

(それぞれ○は1つ)	はい	いいえ	わからない
ア) 事件に関して捜査が行われた	1	2	3
イ) 加害者が逮捕された	1	2	3
ウ) 不起訴となった	1	2	3
エ) 罰金刑となった	1	2	3
オ) 刑事裁判(審判)が行われた	1	2	3
カ) 実刑判決が確定した	1	2	3
キ) 執行猶予付判決が確定した	1	2	3
ク) 少年院送致が確定した	1	2	3
ケ) ク)以外の保護処分(審判不開始等含む)が確定した	1	2	3

補足資料3. 調査票

(それぞれ○は1つ)		はい	いいえ	わからない
コ)	無罪（非行事実なし）が確定した	1	2	3
サ)	加害者が刑務所・少年院から釈放された	1	2	3
シ)	加害者から謝罪があった	1	2	3
ス)	加害者から示談金・賠償金が支払われた	1	2	3

◆ 事件後から現在までの、生活の変化についておたずねします。

問12 事件後、生活上の変化が起こることがよくあります。この1年間に、以下のような出来事がありましたか。それらの変化が事件と関連しているかどうかも含め、お答えください。

回答上の注意

- 経験した出来事については、「a 経験した」に○をつけてください。（○はいくつでも）
- 経験した出来事が事件と関係があっただけだった場合は、「b 事件と関連があると思う」のところに○をつけてください。（○はいくつでも）

		経験した (○はいくつでも)	⇒ 経験した 出来事について	事件と関連 があると思う (○はいくつでも)
記入例	学校または仕事を辞めた、変えた	a	⇒	b
	長期入院をした	a	⇒	b
ア)	学校または仕事を辞めた、変えた	a	⇒	b
イ)	学校または仕事をしばらく休んだ(休学、休職)	a	⇒	b
ウ)	長期に通院したり入院したりするようになげがや病気をした	a	⇒	b
エ)	転居(引越し)をした	a	⇒	b
オ)	自分が結婚した	a	⇒	b
カ)	自分が別居・離婚をした	a	⇒	b
キ)	自分に子どもが生まれた	a	⇒	b
ク)	同居している家族が結婚した	a	⇒	b
ケ)	同居している家族に子どもが生まれた	a	⇒	b

補足資料3. 調査票

		経験した (○はいく つでも)	⇒ 経験した 出来事につ いて	事件と関連 があると思 う (○はいく つでも)
記入 例	学校または仕事を辞めた、変えた	○a	⇒	○b
	長期入院をした	a	⇒	b
コ)	同居している家族の看護・介護が必要になった	a	⇒	b
サ)	家族が亡くなった	a	⇒	b
シ)	家族間の信頼が深まった	a	⇒	b
ス)	家族間で不和が起こった	a	⇒	b
セ)	学校や職場、地域の人々との関係が親密になっ た	a	⇒	b
ソ)	学校や職場、地域の人々との関係が悪化した	a	⇒	b
タ)	その他 (具体的に：)	a	⇒	b

補足資料3. 調査票

問13 事件直後と比較して、以下のような状況について、現在どのように変わりましたか。
それぞれ一つに○をつけてください。

(それぞれ○は1つ)		悪化した ↓ 問14へ	やや悪化した ↓ 問14へ	変わらない	少し回復した	回復した	おぼえていない、 わからない
1	身体的な状況	1	2	3	4	5	6
2	精神的な状況	1	2	3	4	5	6
3	経済的な状況	1	2	3	4	5	6



問14 (問13で「悪化した」「やや悪化した」とお答えになった方におたずねします。)

悪化した状況について、どのようなことで悪化したとお考えですか。

(それぞれ○は1つ)

(それぞれ○は1つ)		事件に関連する問題 によって悪化した	事件以外の出来事で 悪化した	わからない
1	身体的な状況	1	2	3
2	精神的な状況	1	2	3
3	経済的な状況	1	2	3

問15 あなたは現在、事件によってこうむった被害から、ご自分がどのくらい回復したと感じていますか。1を「全く回復していない」、10は「もとどおり回復した」として、
もっともあてはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

全く回復していない			半分くらい回復した				もとどおり回復した		
←									→
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

◆ あなたまたはご家族が受けた支援や使われた制度についておたずねします。

問16 この1年間に、あなたまたはご家族はどのような支援を受け、どのような制度を使用しましたか。そして、受けた支援や使った制度に対してどのくらい満足されましたか。以下のそれぞれの機関や団体からの支援や制度についてお答えください。

回答上の注意

- それぞれの支援・制度について、この1年間に受けた支援、使った支援には「a 受けた／使った」に○をつけてください。(○はいくつでも)
- 受けた支援や使った制度については、その支援や制度に対する満足度として一番近いものに○をつけてください。(それぞれ○は1つ)

		受けた／使った (○はいくつでも)	⇒ 受けた支援／ 使った制度について	受けた支援／使った制度に 対して (それぞれ○は1つ)				
				た満足 しなかつ	あまり満 足しなかつ	えな い	どちらとも い	やや満 足した
記入例	加害者に関する情報の提供	○a	⇒	1	○2	3	4	5
	相談・カウンセリング	a	⇒	1	2	3	4	5
警 察								
ア)	事件発生直後からの付添い (各種捜査手続における補助、自宅への送迎、家族への連絡、病院への付添い等)	a	⇒	1	2	3	4	5
イ)	「被害者の手引」による各種支援内容や刑事手続に関する情報提供	a	⇒	1	2	3	4	5
ウ)	加害者に関する情報 (捜査、検挙、処分状況) の提供 (被害者連絡制度)	a	⇒	1	2	3	4	5
エ)	地域警察官による被害者訪問・連絡活動	a	⇒	1	2	3	4	5
オ)	相談・カウンセリング	a	⇒	1	2	3	4	5
カ)	犯罪被害者給付制度	a	⇒	1	2	3	4	5
キ)	身辺警戒やパトロール等による身の安全の確保 (再被害防止)	a	⇒	1	2	3	4	5
検 察 庁								
ク)	「被害者支援員」による法廷への付き添いや各種手続きの補助	a	⇒	1	2	3	4	5

補足資料3. 調査票

	受けた／使った (○はいくつでも)	⇒ 受けた支援／使った制度について	受けた支援／使った制度に対して (それぞれ○は1つ)					
			た満足しなかつ	なかつた	あまり満足し	えない どちらともい	やや満足した	満足した
ケ) 「被害者ホットライン」による相談や問い合わせ	a	⇒	1	2	3	4	5	
コ) 公判期日、裁判結果等に関する情報提供 (被害者等通知制度)	a	⇒	1	2	3	4	5	
サ) 冒頭陳述の内容を記載した書面の交付	a	⇒	1	2	3	4	5	
裁判制度								
シ) 刑事裁判における意見陳述等	a	⇒	1	2	3	4	5	
ス) 優先的に裁判を傍聴できる制度	a	⇒	1	2	3	4	5	
セ) 証人尋問でのビデオリンク・遮へい措置	a	⇒	1	2	3	4	5	
ソ) 公判記録の閲覧・コピー (確定後も含む)	a	⇒	1	2	3	4	5	
タ) 刑事和解制度	a	⇒	1	2	3	4	5	
チ) 民事損害賠償請求制度 (民事訴訟)	a	⇒	1	2	3	4	5	
ツ) ADR (仲裁、調停、和解あっせん)	a	⇒	1	2	3	4	5	
法テラス (民事法律扶助協会等含む)								
テ) 捜査や裁判に関する手続や制度の紹介	a	⇒	1	2	3	4	5	
ト) 関係機関・団体の紹介	a	⇒	1	2	3	4	5	
ナ) 被害者支援に精通している弁護士の紹介	a	⇒	1	2	3	4	5	
ニ) 民事法律扶助 (弁護費用等の援助)	a	⇒	1	2	3	4	5	
弁護士会								
ヌ) 「犯罪被害者支援窓口」における相談	a	⇒	1	2	3	4	5	
地方自治体・福祉機関・医療機関								
ネ) 犯罪被害者等のための「総合的対応窓口」における相談	a	⇒	1	2	3	4	5	
ノ) 社会福祉制度 (障害者福祉、生活保護等)	a	⇒	1	2	3	4	5	
ハ) 公営住宅への優先入居	a	⇒	1	2	3	4	5	
ヒ) ハローワークによる就労支援	a	⇒	1	2	3	4	5	
フ) 医療保険制度 (健康保険、国民健康保険等)	a	⇒	1	2	3	4	5	

		受けた／使った (○はいくつでも)	⇒	受けた支援／使った制度に 対して(それぞれ○は1つ)				
				た	満足しなかつた	あまり満足しなかつた	どちらともいえない	やや満足した
学校・職場								
へ)	スクールカウンセラーや教職員による心のケア・転校などの配慮	a	⇒	1	2	3	4	5
ホ)	休暇の取得など職場における配慮	a	⇒	1	2	3	4	5
民間支援団体・被害者団体・自助グループ								
マ)	電話やFAX、面接、メール等による相談	a	⇒	1	2	3	4	5
ミ)	家事や家族の世話、育児などの支援	a	⇒	1	2	3	4	5
ム)	関係機関・団体の紹介	a	⇒	1	2	3	4	5
メ)	警察、病院、公判への付き添い	a	⇒	1	2	3	4	5
モ)	司法制度や行政手続の説明、手続補助	a	⇒	1	2	3	4	5
ヤ)	自助グループへの参加	a	⇒	1	2	3	4	5

補足資料3. 調査票

◆ 事件後に関わった人から受けた不快な言動についておたずねします。

問17 この1年間に、以下の人々の言動や態度によってあなたの気持ちが傷つけられたと感じることはありましたか。

回答上の注意

- 関わりがあった人々については「a 関わりがあった」に○をつけてください。(○はいくつでも)
- 関わりがあった人々の言動や態度について、一番近いものに○をつけてください。(それぞれ○は1つ)

	(○関わりがいくつあったも)	⇒ 関わりがあった人々について	言動や態度によって気持ちが傷つけられることが (それぞれ○は1つ)				
			なかった	かほとんだ	いどちらとも	少しあった	多かった
ア) 加害者関係者 (加害者本人・家族、弁護人等)	a	⇒	1	2	3	4	5
イ) 捜査や裁判等を担当する機関の職員 (警察官、検事、裁判官等)	a	⇒	1	2	3	4	5
ウ) 病院等医療機関の職員	a	⇒	1	2	3	4	5
エ) 自治体職員 (警察職員を除く、都道府県や区市町村の窓口職員等)	a	⇒	1	2	3	4	5
オ) 民間団体の人 (被害者支援団体、被害者団体、自助グループ)	a	⇒	1	2	3	4	5
カ) 報道関係者	a	⇒	1	2	3	4	5
キ) 世間の声 (インターネット掲示板への書き込みや無記名の投書等)	a	⇒	1	2	3	4	5
ク) 近所、地域の人	a	⇒	1	2	3	4	5
ケ) 同じ職場、学校等に通っている人	a	⇒	1	2	3	4	5
コ) 友人、知人	a	⇒	1	2	3	4	5
サ) 家族、親族	a	⇒	1	2	3	4	5
シ) その他 (具体的に:)	a	⇒	1	2	3	4	5

問18 ご自身の体験を踏まえお答えください。

以下の1～27の施策の中から、今後、実現・充実させていくことが最も望ましいと思うもの5つに○をつけてください。

1	民事損害賠償請求への援助（費用負担の軽減、手続きに係る負担の軽減等）
2	刑事裁判・少年審判への参加の機会の拡充（被害者参加制度、少年審判の傍聴等）
3	捜査、公判等の過程における配慮（被害者専用の事情聴取室や待合室、ビデオリンク等）
4	犯罪被害者等に対する加害者の情報提供の拡充
5	加害者の改善更生（矯正教育・保護観察の充実・強化）
6	犯罪被害者等に対する給付制度の充実（支給額の増額、支給範囲の拡大等）
7	地方自治体における支援体制の充実・強化（総合対応窓口の設置等）
8	社会保障・福祉制度の充実、利便性の促進（障害者福祉制度、生活保護等）
9	居住の確保（公営住宅への優先入居、一時保護等）
10	居住環境の改善（一時保護所の環境改善や機能強化等）
11	雇用の確保（ハローワークにおける就労支援等）
12	雇用環境の改善（雇用主の理解の増進等）
13	司法・行政機関職員の理解・配慮の増進（犯罪被害者等に関する研修等）
14	高度医療の充実（犯罪被害者等の心身の回復に関する研究の推進）
15	PTSD等重度ストレス反応の治療専門家の養成
16	14・15以外の犯罪被害者等のための医療体制の整備（性暴力被害者の医療体制、救急医療に連動した精神的ケアのための体制整備等）
17	青少年に対する犯罪被害者等に関する教育
18	犯罪被害を受けた児童や保護者への相談体制の充実
19	支援や制度に関する情報提供（パンフレットの作成・内容の充実等）
20	関係機関・団体相互間の連携強化（他機関・団体への紹介等）
21	国や地方自治体による民間団体に対する援助の拡充
22	民間団体による支援の全国標準の確保
23	日常家事や同居家族の世話の補助、病院等への付き添い、各種申請手続きの補助
24	犯罪被害体験を共有し、想いを吐露できる場の紹介
25	報道機関からのプライバシーの保護
26	国民の理解と配慮・協力を確保するための広報啓発
27	その他（具体的に： _____）

補足資料3. 調査票

◆ 最後に、あなた自身のことについておたずねします

F 4 あなたの職業についてお答えください。(○は1つ)

1 会社員（役員、管理職）	2 会社員（一般職）
3 公務員	4 自営業
5 専業主婦・専業主夫	6 パート・アルバイト・フリーター
7 学生	8 無職（浪人中、求職中含む）
9 その他（具体的に：	）

F 5 あなたが同居しているご家族は、あなたも含めて何人ですか。(○は1つ)

1 1人（1人暮らし）	2 2人
3 3人	4 4人以上

F 6 あなたは現在ご結婚されていますか。(○は1つ)

1 既婚	2 未婚	3 離婚・死別
------	------	---------

F 7 現在の、あなたの年収はおよそどの程度ですか。ご家族と同居されている場合は、世帯としての年収をお答えください。(○は1つ)

1 100万円以下	2 100万円以上300万未満
3 300万円以上600万円未満	4 600万円以上
5 わからない	

F 8 あなたの現在のお住まいはどの地域ですか。(○は1つ)

1 北海道	（北海道）
2 東北	（青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県）
3 関東	（埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・茨城県・栃木県・群馬県・山梨県・長野県）
4 北陸	（新潟県・富山県・石川県・福井県）
5 東海	（岐阜県・静岡県・愛知県・三重県）
6 近畿	（京都府・大阪府・兵庫県・滋賀県・奈良県・和歌山県）
7 中国	（鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県）
8 四国	（徳島県・香川県・愛媛県・高知県）
9 九州・沖縄	（福岡県・佐賀県・長崎県・大分県・熊本県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県）

F 9 あなたが現在お住まいの都市の、都市規模をお答えください。(○は1つ)

1 大都市 （政令指定都市）	2 中都市 （人口10万人以上）	3 小都市 （人口10万人未満）
-------------------	---------------------	---------------------

- ◆ 最後に、事件後から現在までの心境や状況の変化、必要な支援などについて、アンケートに書ききれなかったことがございましたら、ご自由にお書きください。

質問は以上です。
最後に記入もれがないかご確認ください。
ご協力ありがとうございました。